

国有林材の安定供給システム販売協定予定者の公表

令和7年6月24日

令和7年5月1日付け公募した、「令和7年度国有林材の安定供給システム販売（製品販売）（第2次公募）」の協定予定者を下記のとおり公表します。

物件番号	森林管理署等	樹種	協定数量(m3)	応募者数	最高点	最低点	協定予定者	提案内容の概要
2－01	磐城	スギ、ヒノキ	4,845	－	－	－	(不調)	
2－02	磐城	スギ、ヒノキ、低質材N	3,020	1	－	－	(不調)	
2－03	磐城	スギ、ヒノキ	5,190	1	73	－	遠野興産株式会社	製紙用チップ、発電用燃料チップ、木質ペレットの安定供給のため、未利用材の有効利用を図る。また、工場隣接地に原木ストックヤードを確保し、大型車(トレーラー車)による大量輸送により流通コストの削減を図る。
2－04	磐城	低質材N、L、アカマツ	13,560	1	73	－	遠野興産株式会社	製紙用チップ、発電用燃料チップ、木質ペレットの安定供給のため、未利用材の有効利用を図る。また、工場隣接地に原木ストックヤードを確保し、大型車(トレーラー車)による大量輸送により流通コストの削減を図る。
	常盤林業株式会社	低質材N	500					
2－05	会津	スギ、カラマツ	2,820	2	68	58	栗城林業株式会社	継続して設備投資を行い、経営基盤の安定を図り、労働災害も防止する。バイオマス発電所の増加に伴い燃料用チップの供給量を拡大していく。地拵事業の機械化、トレーラー運搬を行い、コストの削減を図る。
2－06	会津	低質材N、L、アカマツ	2,070	2	73	72	日本製紙木材株式会社	既存の販売先(製材所、合板工場、チップ工場、バイオマス工場)及び今後開拓する新規販売先の需要変動を踏まえて安定供給を図る。また、幅広い顧客網を活用し、木材関連の多様な規格や品質を反映させ、山土場価格の向上を図る。
2－07	群馬	スギ	2,500	2	81	58	株式会社トーセン	各事業の生産力強化及び省力化をすることで、外材に負けない価格競争力を得て、原木丸太相場が山側に還元できる金額を維持していく。また、A～D材に至るまで木材のカスケード利用を行うことで無駄なく木材を活用し、山林全体の価値を高める。
2－08	群馬	スギ	1,000	2	69	55	群馬県森林組合連合会	2×4材による県外及び輸出需要の開拓、熱利用バイオマスや非住宅資材の開発等でC・D材など低質材需要の拡大を推進する。新たに開設した桐生木材ヤード等を活用し、需要者ニーズに応じた的確な造材・販売情報を提供し、安定供給を図る。
2－09	群馬	低質材N	3,000	3	81	67	株式会社トーセン	各事業の生産力強化及び省力化をすることで、外材に負けない価格競争力を得て、原木丸太相場が山側に還元できる金額を維持していく。また、A～D材に至るまで木材のカスケード利用を行うことで無駄なく木材を活用し、山林全体の価値を高める。
2－10	吾妻	スギ、ヒノキ	3,480	2	73	67	群馬県木材協同組合	大径材を利用した県産梁・桁材(スギ、ヒノキ)の生産を推進し、外材からの需要転換を図り、県産材の需要拡大を図る。枠組壁工法構造用製材を生産する新たなJAS認証工場の稼働により、品質が一定の製品を安定的に供給する。
2－11	吾妻	カラマツ	3,300	3	67	56	角石林業株式会社	現在、カラマツの使用用途は構造用合板向けに偏りがあるが、南洋材フロア合板供給量の減少や北海道トドマツの数量確保が難しくなっている現状があり、カラマツフロア合板の需要と供給に対応し、国産材の裾野拡大を図る。
2－12	吾妻	低質材N	9,020	2	69	68	群馬県森林組合連合会	熱利用バイオマスや非住宅資材の開発等でC・D材など低質材需要の拡大を推進する。新たに開設した桐生木材ヤード等を活用し、需要者ニーズに応じた的確な造材・販売情報を提供し、安定供給を図る。